科目ナンバリング	G-LAS13 80007 LJ90						
授業科目名 <英訳>	健康情報学Ⅰ Health Informatics I			担当者所属 職名・氏名	医学研究科 教授 中山 健夫 医学研究科 准教授 高橋 由光 非常勤講師 杉森 裕樹 非常勤講師 園田 由紀 非常勤講師 若尾 文彦 附属病院 准教授 加藤 源太 非常勤講師 黒田 聡 非常勤講師 藤本 修平		
群	大学院横断教育科目群	分野(分類)	健康・医療系		使用言語	日本語	
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	金2	配当学年	大学院生	対象学生	全学向

（医学研究科の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

健康・医療情報、データや知識の収集、蓄積、伝達、検索、評価法、情報リテラシー、ヘルス・コミュニケーション（リスクコミュニケーション含む）、個人情報保護などの情報倫理の課題について講義する。疫学やEBMを基本として、医学文献からマスメディア、インターネットによる健康情報まで、さまざまな情報の特徴を知り、それらを主体的、効果的に活用する方法を考える。さらに欧米の医療関係者に関心の高い性格テスト・MBTI(Myers-Briggs Type Indicator)のワークショップを通して、個人の情報処理・認知の特性とコミュニケーションに関して体験的理解を深める。

教育・学習方法
講義形式と実習

【大学院横断教育の概要・目的】
健康と医療を巡る情報の解釈・活用能力である「ヘルスリテラシー」は、万人に共通する必須の社会的技能である。本講義では様々な健康・医療の課題を取り上げ、「ヘルスリテラシー」、そして「ヘルスコミュニケーション」の理解を深める。

[到達目標]

・疫学・EBMの知識を応用して、各種の健康・医療情報を適切に活用できる。
・マスメディア情報、インターネット情報を収集し、適正な吟味を行った上で意思決定、問題解決、そしてコミュニケーションの素材とすることができる。
・MBTIの視点から、個人の情報処理・認知、コミュニケーションの特性を理解する。

[授業計画と内容]

（※変更の可能性があるので開講日に確認して下さい）
第1回　10月 4日　疫学とEBMからの健康情報リテラシー入門（１）（中山）
第2回　10月18日　疫学とEBMからの健康情報リテラシー入門（２）（中山）
第3回　10月25日　インターネットとe-ヘルス（高橋）
第4回　11月 1日　ベネフィットとリスクのコミュニケーション（中山）
第5回　11月15日　ナラティブ情報の意義と可能性（中山）
第6回　11月22日　質の高い医療情報の集約・共有・普及：根拠に基づく診療ガイドラインを考える（中山・藤本）
第7回　11月29日　医療におけるデータの二次利用の課題（加藤）
第8回　12月 6日　「がん」をめぐる患者・国民・医療者向け情報の整備（若尾）

健康情報学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

健康情報学Ⅰ(2)

第9回　12月13日　健康情報を巡る話題:テクニカル・コミュニケーションの視点から（黒田）
第10回　12月20日　AI時代の健康情報を考える（中山）
第11回　1月10日　健康情報ワールドカフェ（中山）
第12回　1月17日　ヘルス・リテラシーとリスク・コミュニケーション（杉森）
第13回　(調整中)　個人の情報処理・認知特性からコミュニケーションへ：MBTI (エムビーティーアイ:Myers-Briggs Type Indicator)　セミオープンワークショップ　13時30分～17時30分（園田）
第14回　(調整中)　個人の情報処理・認知特性からコミュニケーションへ：MBTI (エムビーティーアイ:Myers-Briggs Type Indicator)　セミオープンワークショップ　9時～12時、13時～16時（園田）
第15回　2月 7日　総合討論・個別発表　「健康情報学Iを履修して」（中山）

※「健康情報学II」の講義と重ならないように開講します。

[履修要件]

疫学または根拠に基づく医療（evidence-base medicine: EBM）の基礎知識を持つことが望ましいが、必須ではない。

[成績評価の方法・観点]

毎回の小レポート提出80%、発表20%

[教科書]

講義資料は配布、ＭＢＴＩワークショップのテキストは各自購入（4200円程度）

[参考書等]

（参考書）
中山健夫著 『健康・医療の情報を読み解く：健康情報学への招待』（丸善書店）
中山健夫監修 『ヘルスコミュニケーション実践ガイド』（日本評論社）
中山健夫・杉森裕樹監訳 『FDA リスク＆ベネフィットコミュニケ―ション』（丸善書店）

[授業外学修（予習・復習）等]

予習よりも復習に十分時間を取ること

[その他（オフィスアワー等）]

情報とは「意思決定において不確実性を減じるもの」と定義されます。社会における健康・医療に関する情報の適切なあり方、そして個人の特性理解の視点から、情報のコミュニケーションについて考えてみたいと思います。

※オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。